

毎年必ず受けましょう!

# 郵送がん検診のご案内



当健康保険組合では、昨年に引き続き自宅で都合のいい時に受診できる、郵送による子宮頸がん検診・大腸がん検診・歯周病リスク検診・ピロリ菌検査の4項目に加え、今年度は、前立腺がん検診を新たに実施します。ご自身とご家族の健康を守るため、この機会にぜひご受診ください。

## 記

### 1. 検診対象者 被保険者および被扶養者 (年齢は2023年3月末時点) および自己負担金

検査項目	対象年齢	自己負担金	備考
子宮頸がん検診	20歳以上	1,000円	妊娠中の方は申込みできません 乳がん自己触診チェッカーつき
大腸がん検診	40歳以上	500円	2日分の便を採取
歯周病リスク検診		1,000円	唾液を採取
ピロリ菌検査		1,000円	1日分の便を採取
前立腺がん検診	50歳以上	1,000円	血液を採取(注)

NEW

(注)血液検査:専用の器具を使い、指先から採取します。特定の疾患で止血機能が低下している方、特定の疾患の治療中で、薬剤(ヘパリン/ワーファリン/ウロキナーゼ等)を服用し、止血機能が低下している方は検査の申込みができません。

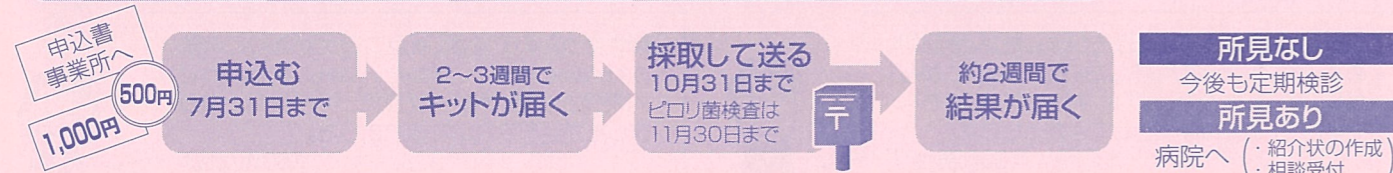


### 2. 申込方法 下記の申込書に記入し、各事業所担当者まで自己負担金を添えてご提出ください。

### 3. 検査器具の送付 申込書は事業所にて取りまとめ、健康保険組合経由で検査機関に送付されます。申込書が検査機関に到着後約2週間で、個人宛に検査器具が郵送されます。なお、ピロリ菌検査は検査の精度上7~9月は実施しておりませんので、検体の返送は6月末まで、もしくは10月以降でお願いします。

### 4. 検査機関 MSP細胞検査研究所(京都府登録衛生検査所第38号) TEL(075)231-2230 <http://www.msp-kyoto.co.jp>

## お申込みからの流れ



所見なし  
今後も定期検診  
所見あり  
病院へ(紹介状の作成・相談受付)

事業所担当者 行

郵送がん検診申込書

申込締切日 2022年7月31日(日)

保険証記号-番号	-
----------	---

	受診者氏名	住所(検査器具送付先)	電話番号	生年月日・年齢・性別	〇印をつけてください
被保険者	フリガナ	〒	-	西暦 年 月 日 ( 歳)男・女	子宮・大腸 歯周病 ピロリ菌 前立腺
被扶養者①	フリガナ	〒	-	西暦 年 月 日 ( 歳)男・女	子宮・大腸 歯周病 ピロリ菌 前立腺
被扶養者②	フリガナ	〒	-	西暦 年 月 日 ( 歳)男・女	子宮・大腸 歯周病 ピロリ菌 前立腺

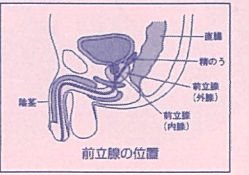
(注)1. 記号一番号とは被保険者証に記載されている記号・番号です。  
2. この申込書に書かれた住所、氏名に検査器具が送付されますので「正しくはっきり」ご記入ください。  
★個人情報の取扱いについて: 受診する方の個人情報は本検診を提供する目的および当健康保険組合の保健事業にのみ利用します。個人情報の取扱いについて同意の上、お申込みください。

## NEW 前立腺がん検診 急増しています! 50歳を過ぎれば毎年受けよう!

血液中のPSAという物質の量を調べることで前立腺の異常を見つける検査です。がんの場合には、その81%を発見できる非常に有効な検査方法です。

### ◆ 前立腺がんはサイレントキラー!! 自覚症状がありません。

排尿障害とは…  
・尿の勢いが弱い  
・尿の回数が増えた  
・残尿感がある など



※次の方は正確な検査結果が出ないことがあります。

①前立腺や泌尿器関連の疾患で治療中の方②特定薬物(抗男性ホルモン剤など)使用中の方③長年寝たきりになっている方

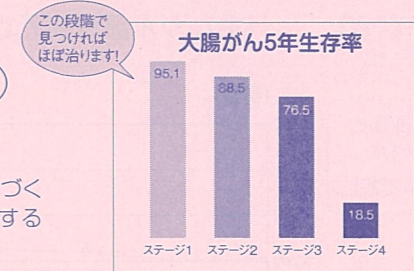
## 大腸がん検診 直近の予測がん罹患患者数 第1位 早期発見、早期治療でほぼ治ります!

毎年受診しよう!



早く見つければ見つけるほど 治りやすい!

早期のがんは自覚症状がなく自分で気づくのはとても困難です。年に一度受診することで早期発見につながります。昨年陰性だった方も受診ください。



出典:国立がん研究センターがん情報サービス

2日分の便を採って送るだけ!

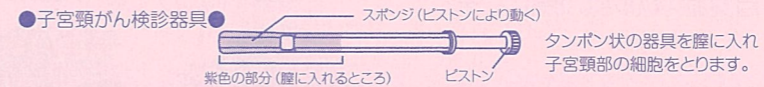


## 子宮頸がん検診 検診を定期的に受ければ予防できます。

20~30歳代増加

### ◆ 子宮頸がんはヒトパピローマウイルスの感染により発生。 ◆ 女性の8割が一度はかかるありふれたウイルスです。

子宮頸がんになるまでに通常数年から10年以上かかります。定期的な子宮頸がん検診を受けていれば、早期に発見し治療することが可能です。



### 乳がん自己触診チェッカーつき

毎月1回、自分で触ってチェック!

乳がんは、身体の表面に近い部分に発生するので、自分でも発見可能です。乳がんセルフチェッカーを使って月1回の自己触診の習慣をつけましょう。

※違和感のあった方は検診を受けましょう。



乳がん検診補助を利用ください! 上限:3,000円

## 歯周病リスク検診 お口の中は大丈夫ですか?

### ◆ 血管を通して、歯周病菌が全身に運ばれ、糖尿病や心臓病など様々な病気を引き起こし、悪化するリスクが高まります。

### ◆ 唾液中の血液反応を測定し歯周病の進行度合いを判定する検査です。(ガムをかんで唾液をとるだけ)

受診者の声

昨年から続けて受診しています。歯科医よりだいぶ良くなったと言われました。



### 歯周病チェック! □

症状にチェックが入った方は是非検診を受けてください。

- 歯を磨くと血が出る
- 臭いが出るようになった
- 口の中がネバネバする
- 歯が伸びた気がする
- 歯に物が挟まりやすくなった

〈こんな方は受診を!〉

- ・胃の調子が悪い
- ・家族に胃・十二指腸潰瘍にかかった人がいる



結果が有所見であった方は、必ず精密検査を受けましょう。

検査機関では、受診者の方に合った病院をご紹介します。お気軽に検査機関にお問い合わせください。

# 毎年必ず受けましょう!がん検診!

がんは予防できる時代です。

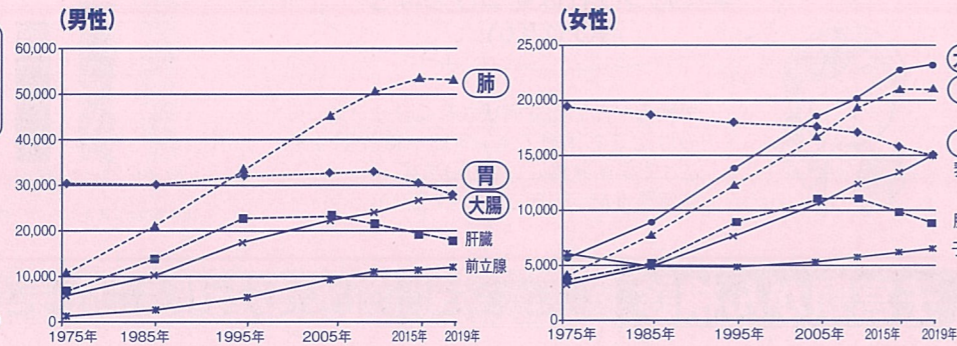
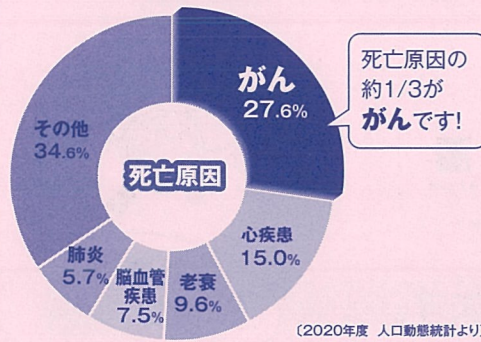
## 誰でもがんになる可能性があります!

一生の間に2人に1人ががんになる時代ですが、早期発見で適切な治療をすれば、健康な日々を過ごすことができます。

【主な疾病の死亡原因に占める割合】

【主ながん部位別死亡者推移】

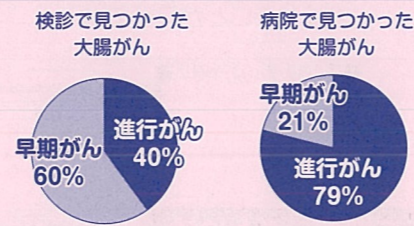
出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録統計」



## 自覚症状がなくても、まず検診!

早期のがんに自覚症状はありません! がんを早期に見つけ、治療するためには、自覚症状がない時にこそ定期的に検診を受けることが大切です。

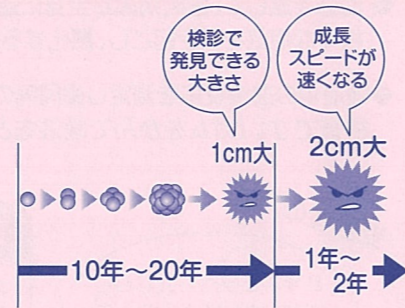
自覚症状を感じて病院で発見されたがんは79%が進行がんです。



資料:厚生労働省「大腸がん集団検診の組織化に関する研究」

## 毎年検診を受けることが重要です!

がんの大きさが1~2cmくらいまでを「早期がん」といい、この段階で治療を受ければ完治も可能です。検診で発見できるこの1~2cmの大きさになるには、10~20年かかりますが、1cmのがんが2cmの大きさになるのにはたった1~2年しかかかりません。だから、毎年がん検診を受けることが必要なのです。



## 結果が陽性の時は、速やかに精密検査を受けましょう!

検診は「自覚症状のない人」から「がんかもしれない人」を見つけるスクリーニング検査です。がん以外の何らかの疾患が隠れていることもあります。自覚症状がないから大丈夫!と思わず、すぐに精密検査を受けましょう。

# 毎年必ず大腸がん検診を受けましょう!

大腸がんは

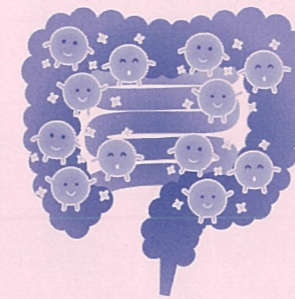
かかる人  
年間152,254人  
第1位

亡くなる人  
年間51,420人  
第2位

人口動態統計  
罹患:2018年 死亡:2019年

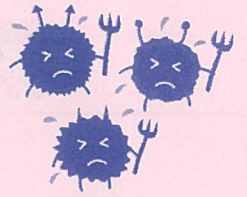
毎年検診を受診する人は、大腸がんによる死亡率が約70%低下すると厚生労働省が発表しています。

## 腸内環境を整えて免疫力UP!



腸は栄養素を吸収する役割の他に、自律神経や免疫細胞が集まり細菌やウイルスなどの有害なものを排除する機能を担っている重要な器官です。腸内環境を整えることで免疫機能を高めることができると言われています。

腸内環境をよくすることは、消化・吸収・排泄の正常化、免疫力の向上、腸内細菌の毒素産生を低下させ、メタボの改善、ストレス耐性を高めます。さらに、がん・アレルギー・過敏性腸症候群・便秘のリスクを低下させることにもつながります。



## 毎年受ければ怖くない! 大腸がん検診「受診者様の声」より

陽性の結果で精密検査に行き、内視鏡で“がん”と“ポリープ”を切除しました。初期がんでしたので治療せず経過観察です。毎年受けていれば早期で発見でき怖くないと、多くの人に知らせたいです。(50代男性)

精密検査で潰瘍が見つかりました。がん化はしておらず、潰瘍性大腸炎と診断され服薬治療をすることになりました。紹介状のおかげで早めに受診できてよかったです。(30代男性)

10年以上毎年検査を受けていましたが、今回初めて陽性でびっくりしました。精密検査で“がん”が見つかり、またびっくりしましたが、転移もなく早期でした。毎年受診してよかったです。(60代男性)

陽性だったのですが、新型コロナが怖くて病院へ行くのを迷っていました。しかし、思い切って内視鏡を受け、ポリープが見つかり手術となりましたが全部きれいに取れました。(50代女性)

便秘がちで陽性は痔の出血のせいだと思っていました。ポリープが見つかりショックを受けましたが、切除できたことは幸いでした。今後も検診を受けたいと思います。(40代女性)

今回幸い異常なしでしたが、便秘なので一番心配していたのが大腸がんでした。こういう機会がなかったら怖くて内視鏡検査をしなかったと思うので、受診して安心でき良かったです。(40代女性)

### 【注意事項】

- 郵送検診は自覚症状のない方を対象にしています。すでに自覚症状や気になることがある方は医療機関をご受診ください。
- 郵送検診はスクリーニング検診(一次検診)であり、検診結果は病名を診断するものではありません。「要精密・陽性」の結果が出た場合は、速やかに医療機関を受診されることをお勧めします。
- 郵送検診の検査結果のみで病名を診断できるものではありません。「異常なし・陰性」の結果の方も、自覚症状や気になることがある方は医療機関を受診されることをお勧めします。

## 郵送検診のシステム



令和3年度  
京都府医師会 協力施設  
臨床検査精度管理調査

メスス 細胞検査研究所  
京都府登録衛生検査所第38号

〒604-0827 京都市中京区高倉通二条下る  
瓦町550 メスビル内

TEL.075(231)2230  
FAX.075(211)7400  
http://www.msp-kyoto.co.jp  
E-mail:mail@msp-kyoto.co.jp